



Ripstik® 15800 円 (税込)



2008年2月米国おもちゃ協会より
トイ・オブ・ザ・イヤー 2008 受賞

全米で 60 万台の大ヒットを記録した ブレイブボード

11月29日(土) ついに日本上陸!!

キックボードの次はコレ!

キックボードをアメリカでヒットさせた Razor 社(カリフォルニア)開発の『Ripstik®』がついに日本で発売される。

リップスティックは、地面を蹴らなくても前に進む新型ボード。スケートボードが1枚のボードに4つのウィール(車輪)に対し、前後2枚のボードに各々ウィールが1つ付き、パイプでつながっている。サーフボードのような横乗り姿勢で、一輪車のようなバランス感覚を必要とする。

地面を蹴らなくても前に進む

リップスティックの革新的なデザインは、サーフィンやスノーボードの動きを海や山に行かず陸上でも楽しめるように設計されている。足を前後するとダイナミックに加速し、波にのるような動きを体感できる。この左右に波打つ独特の動きが街中で注目の的で、全米の子どもからストリートの若者まで一気に広がった。

発売からたった半年で60万台(Razor社公称)の大ヒットを記録したブレイブボードは“2008 Toy of the year”(アウトドア部門)を受賞。Newsweek誌の“Top Holiday Gifts”はじめ、多くのメディアから評価を得た。



去年アメリカの子ども達から
「クリスマスに1番欲しいおもちゃ」といわれた

遊びながらバランス感覚を養える! 8~12才のゴールデンエイジの子どもに

『ブレイブボード』のブレイブは、勇気を意味する。燃える炎のようなイメージのデザインと、転んでも負けないような強い子どもが増えることを願って名づけられた。

対象年齢は8才以上。一輪車より簡単で子どもが1時間で乗れる。特に8~12才はゴールデンエイジといい、この時期神経系が成人の90%まで一気に成長する。吸収も早く、身につけたものは大人になっても忘れないと言われている。ブレイブボードが乗れると、将来サーフィンやスノボなどが簡単にできるという訳だ。自宅前のちょっとしたスペースでも充分楽しめるので、ゲーム以外のクリスマスプレゼントに最適。



上級者は多彩なトリックも楽しめる

スケボー発祥の地LAのRazor社が開発

Razor社 <http://www.razor.com/>

米国カリフォルニア州セリトス2000年6月創立。キックボード、電動スクーターなど、アウトドア玩具の革新的な商品ラインを開発・販売している。米国でのRazor®ブランド取扱店は1万店以上。

日本では、主に大手スポーツ店やオンラインショップで販売される。輸入元の株式会社ビタミンiファクトリーでは、今年のクリスマス商戦に向けて販売を開始する。

公式HP: www.braveboard.jp では様々なトリックも紹介中。

お問合せは

株式会社ビタミンiファクトリー

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-20-2 小池ビル1F

TEL 03-5360-1600 FAX 03-5360-6766

E-mail: info7@vitamin-i.jp 公式HP: www.braveboard.jp